

ゴしよかがみん

広報



シンボルマーク



秋晴れの下、ウォークラリーに挑戦する親子連れ

毎号とじこんでください。きつとお役に立ちます。

家族で交通ルールとマナーを学ぼう

交通安全ファミリーウォークラリー

家族そろって街を歩きながら楽しく交通ルールとマナーを学ぼうと9月23日、交通安全ファミリーウォークラリーが開かれ親子連れなど約100人の市民が秋晴れの下、楽しいひとときを過ごしました。

これは、五所川原地区安全運転管理者協会(平

泉友弘会長)、同安全運転管理事業主会(山口徳二会長)が主催し、五所川原警察署(工藤忠男署長)などの協力で開かれたもので、今年で4回目。参加者たちは、約4.5キロのコースを設問を解きながら2時間かけてのんびりと歩き、親と子のふれあいを深めていました。

平成2年

10.15

No.721

人口と世帯

		前月比
男	24,212	(-38)
女	26,677	(-19)
計	50,889	(-57)
世帯数	15,232	(+22)

(9月30日現在 住民基本台帳)

子供に大人気のアンパンマンショー



降雨体験装置の中の姉妹



岩木川ふるさ

この後会場では、幼稚園・保育園児による鼓笛隊の演奏、郷土芸能大会、アンパンマンショー、釣り大会、魚のつかみどり大会、凧上げ大会、ゲートボール大会、岩木川何でもクイズが行われました。

また、流域市町村が自慢の民芸品や特産品を出品したフレッシュ市場と川の写真パネル・降雨体験装置等の学習コーナーが好評を博しました。

最後に五所川原小学校五年の松本美由紀さんが「すきとおった川にしたい」と題した作文を朗読し、ふるさと村を閉村しました。

このふるさと村は、流域市町村の協力を得て、毎年開いていくことにしています。



「大物を釣り上げるぞ!」—釣りコーナー

魚のつかみどりに挑戦



3農協が合併予備調印

県内三番目の規模

五所川原市農協、津軽中央農協、七和農協の三農協合併予備契約調印式が九月二十八日、市内のホテルサンルート五所川原で行われ、来年七月の合併に向け準備が始まりました。

調印式には、市管内農協合併促進協議会長である佐々木市長、中谷惣四郎市農協組合長、葛西治津軽中央農協組合長、三上光男七和農協組合長、対馬伴成農協組合長、農協組合長、協中央会長、向井治紀県経済課長ら関係者約七十人が出席しました。

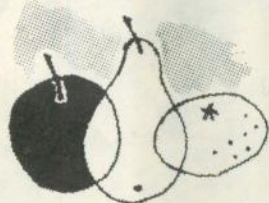


佐々木市長が「農業情勢は厳しい環境にあり、三農協が大同団結し、経営基盤の強化を図るために、合併が現実のものとなるよう努力とご協力をお願いします」とあいさつを述べました。事務局からの経過報告に続き、佐々木市長が立会人となつて中谷組合長、葛西組合長、三上組合長の四者で合併の子備契約書に調印、固く握手を交わして合併実現を誓い合いました。

三農協の合併構想は、農業を取りまく環境が年々厳しくなつてきており、経営の立て直しと強化を目指し、昭和六十三年に合併促進協議会を発足して進められてきました。途中、協議会運営が一時中断しましたが、今年に入つて三農協で合併に向けての気運が高まつてきたことなどから今年六月に協議会を再開し、このたびの予備調印にこぎつけたものです。



調印後、ガッチリ握手を交わす関係者



高額寄付者などに

感謝状を贈る

市では十月一日、昨年九月から今年八月までの間に教育、観光振興、公共施設、火災予防などに寄付、寄贈をされた個人、団体に感謝状を贈りました。

産経会館で行った贈呈式には、佐々木市長をはじめ受賞者など約二十人が出席しました。

式では、佐々木市長が受賞者一人ひとりに感謝状を贈りました。

受賞者は、次のとおりです。(敬称略)

- 織野 正(敷島町)
- (株)ファッシュオンアレックス(広田)
- 東北電力(株)五所川原営業所(田町)



感謝状贈呈式

- 東北電気工事(株)五所川原営業所(漆川)
- 上田敏雄(松島町二丁目)
- 守谷俊亮(梅田)
- 松宮亮二(金山)
- A TV青森テレビ(青森市)
- (財)日本防火協会(東京都)
- NCアパレル(七ツ館)
- 五所川原市学校薬剤師会
- N T T五所川原支店
- 寺田 勇(石岡)
- 江良産業(株)(毘沙門)
- (有)晃玄産業(桜田)
- ライオンズクラブ国際協会
- 三三三一A地区
- 葛西みさほ(仙台市)
- 三和きみ(東京都)
- 大沢公至(連沼)
- 佐々木啓二(松島町七丁目)
- 大坂 京(一ッ谷)
- 五所川原短歌会
- 兼松通商(株)(東京都)
- 五所川原建設協会
- 飛鳥伸映(前田野目)

河川敷を清掃奉仕

—五所川原工業高校—



清掃奉仕する生徒たち

県立五所川原工業高等学校(炭田正壽校長)では9月22日、北斗グランド周辺の河川敷の清掃奉仕を行いました。これは同校が、地域社会に少しでも貢献しようとボランティア活動の一環として行ったもので、約50人が参加しました。

生徒たちは、約2時間にわたって清掃奉仕し、市民から喜ばれました。

園児ら元気いっぱい演技

—鼓笛・音体フェスティバル—



元気いっぱい演技する園児たち

全日本幼児教育連盟(畠山国彦会長)主催の「全国幼稚園・保育園鼓笛・音体フェスティバル」が10月6日、市民体育館で開かれ、津軽地区の5つの幼稚園、保育園から園児約500人が参加しました。

園児たちは、太鼓やけん盤ハーモニカなどを使って演奏しながら会場狭しと元気いっぱい演技を披露すると観客からは大きな拍手が送られていました。

市民秋まつり

— 家族連れでにぎわう



大勢の市民でにぎわった秋まつり

五所川原市観光協会（丸海老祐造会長）が主催する「市民秋まつり」が9月30日、狼野長根公園で行われ、秋晴れの下、多くの市民が家族連れで訪れました。

この秋まつりは、今年で九回目となり、開会式の後、「金多豆蔵一座」による津軽伝説人形芝居、五所川原音楽サークルのロック演奏、五所川原民謡協会による津軽民謡ショー、原子獅子踊りなどのアトラクションが催されました。

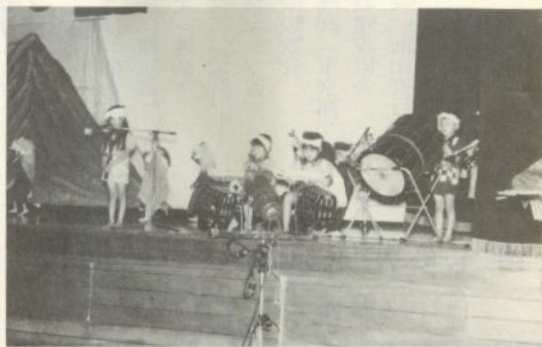
当日は、好天に恵まれたこともあり、昼ごろには観客も2,000人ほどになり、会場を訪れた家族連れは楽しい1日を過ごしました。

幼年消防大会開かれる

五所川原地区婦人少年幼年防火委員会などが主催する「幼年消防大会」が10月4日、市民体育館で開かれ、五所川原市と鶴田町の35の幼稚園・保育園から園児約1,000人が参加しました。

これは、同委員会が幼児期から「火災の怖さ」を教え、正しい火の扱い方を身につけ、火遊びなどによる火災を防止しようと開いたものです。

大会では、開会式に引き続き、園児たちによるアトラクションとして太鼓、はしご乗り、虫送りなどが披露され、最後に全員で「私たちはぜったい火遊びはしません」と防火の誓いを読み上げ大会を終わりました。



「虫送り」を披露する園児たち

秋田・津軽の海道をPR

— 秋田・津軽広域観光連絡協議会 —



PR用ポスターの作成などを決めた総会

秋田・津軽広域観光連絡協議会（会長・菅原慶吉秋田県男鹿市長）の第3回総会が10月5日、

市内のホテルサンルート五所川原で開かれ、本年度の事業計画などを決めました。

総会には本県から五所川原市をはじめ鯉ヶ沢町など7市町村、秋田県からは秋田市、能代市男鹿市など5市町の首長、産業・観光担当課長など約20名が出席しました。

同協議会は、昭和63年10月に日本海沿岸地域の豊かな観光資源を生かし関係市町村の活性化を図るために設立されたものです。

協議会では、本年度の事業として観光ポスターを1,000枚作り、東北各地や首都圏の主要駅に掲示することとしています。

また、総会終了後には当市の郷土史家・豊島勝蔵氏が「十三湊安藤(東)氏」をテーマに講演を行いました。

お年寄りの防火思想を高めよう — 防火ゲートボール大会 —



競技の前に行われた消火訓練

お年寄りの防火思想を高めようと9月27日、市役所裏のゲートボール場で「防火ゲートボール大会」が開かれました。同大会は、五所川原地域防災協会（飛嶋孝英会長）が主催したもので、市内各地区から30チーム、200人が参加しました。

開会式に引き続き、消防本部職員が初期消火の大切さを説明し、参加者が実際に消火器を手にして消火訓練を行いました。

その後、試合が開始され熱戦が展開されました。上位入賞チームは次のとおりです。

①建設GBX ②かまや ③幾島町・田川米寿会

県朝野球選手権大会・市の部開幕

第25回県朝野球選手権大会・市の部が9月30日、当市を会場に始まりました。

開会式は午前8時から市営球場で行われ、各市の大会を勝ち抜いた32チームが堂々と入場行進。大会長である毛内喜代秋県朝野球連盟会長があいさつを述べた後、中井達郎五所川原朝野球協会会長、釜池市教育長が歓迎の言葉を述べ、昨年度優勝した東野建設クラブ（八戸市）の佐藤徳則主将が選手を代表して宣誓しました。

またこの日は、県大会10回出場を達成した胃腸病院チームが表彰されました。



力強く宣誓する佐藤主将

秋の青少年健全育成全国強調月間

～少年の非行防止は あなたが主役～

■ 運動期間 平成2年11月1日～11月30日

※重点目標

- ① 青少年の社会参加活動の推進
- ② 健全な家庭生活の普及促進
- ③ 職場における青少年育成活動の促進

五所川原市青少年問題協議会
五所川原市少年指導委員協議会
五所川原市学校警察連絡協議会

五所川原市少年相談センター運営協議会
五所川原地区青少年健全育成推進員協議会
五所川原市青少年対策室

労働保険適用促進月間

(~10月31日)

労働保険の加入はお済みですか。

一人でも従業員を雇用している場合は、必ず労働保険に加入しなければなりません。

◎労働保険とは、労災保険と雇用保険を総称したものです。

○労災保険とは一労働者が業務上又は通勤途上で負傷したり、病気に見舞われたり、あるいは不幸にも死亡された場合に被災労働者や遺族を保護するため必要な保険給付を行うもの。

○雇用保険とは一労働者が失業した場合に、労働者の生活の安定を図るとともに、再就職を促進するため必要な給付を行うもの。

※労働保険への加入や相談は五所川原公共職業安定所適用係 (☎343171番) へどうぞ。

市民総合文化祭

月日	時間	会場	行事	団体名				
10月28日	8:00~17:00	市立図書館	第30回草下俳句大会	五所川原俳句会				
10月30日	18:00~21:00	中央公民館	謡曲大会	五所川原宝生会				
10月30日~11月3日	9:00~17:00	*	第30回菊花大会	五所川原晩香会				
11月1日~11月3日	*	*	老人クラブ趣味の作品展示会	市老人クラブ連合会				
11月1日~11月4日	*	*	盆栽展示会	五所川原盆栽会				
11月2日~11月3日	*	*	絵画展示会	チャール会				
			木彫作品展示会	趣味の木彫(和文会)				
			染色展示会	染色研究会				
11月2日~11月4日	*	*	書道展示会	五所川原書道会				
11月3日	10:00~11:00	*	市民茶会	茶道表千家				
				茶道裏千家				
				茶道遠州流				
				華道池坊				
				華道遠州流				
				華道小原流				
11月3日~11月4日	9:00~17:00	*	華道展示会	茶道龍生派				
				舞踊発表会	綾屋会			
				ダンス発表会	五所川原RAジャズダンス			
				音楽発表会	五所川原音楽サークル			
				11月4日	13:00~14:30	*	舞踊発表会	綾屋会
								ダンス発表会
11月4日	14:50~15:15	*	音楽発表会	五所川原音楽サークル				
				15:15~17:00	音楽発表会	五所川原音楽サークル		
11月11日	9:00~17:00	*	第30回草下短歌大会	五所川原短歌会				
				10:00~12:00	植物研究発表会	津軽植物の会		

街路交通情勢調査

について

市では、総合交通体系調査の基礎資料とするため交通情勢調査を実施します。この調査は、市内全自動車の中から無作為に抽出した車の走行内容を記入していただくものです。選ばれた車の所有者へは、後日調査員が訪問し、調査票の記入方法の説明をいたしますので、その際はご理解とご協力をお願いいたします。

なお、調査内容は、最近の自動車交通の実態と問題点を詳細に把握し、将来にわたる総合交通体系計画を策定するための基礎資料とするものであり目的以外には一切利用されませんのでよろしくご協力願います。

◎自動車起終点調査日時

○平日・10月25日(木) 午前3時~(24時間)

○休日・10月28日(日) 午前3時~(同)

詳しいことは市都市計画課 (☎352111番内線363番) へお問い合わせください。

国民年金保険料の

委託徴収をすることになりました

市では、市民の皆さんの便宜を図るとともに、年金制度の主旨普及のために、国民年金保険料の集金を10月1日から次の3人の方に委託しています。

○徴収員氏名

三橋 由紀子

荒谷 英美子

蝦名 真知子

この徴収員は、納付組合以外の自主納付未納者宅を訪問し、保険料の集金や相談をお受けします。

※保険料を納めるときは「身分証明書」を確認してください。

交通死亡事故多発に伴う「非常事態宣言」発令

五所川原市交通安全対策協議会(会長・佐々木市長)は、10月1日をもって非常事態宣言を発令しました。

今年度の交通事故による死亡者はすでに9名となり、昭和55年の最多死亡者数10名にせまっています。

ドライバーの皆さん!!

心にゆとりをもって、安全運転を心がけましょう。

第11回 県高等学校総合文化祭

煌めく青春—いまみちのくの若人の祭典—

- ▷日時 10月26日(金)～28日(日)
- ▷内容 ○開会式・演劇(市民文化会館)○合唱・吹奏楽(黒石市民文化会館)○美術・書道・写真・文芸(市民体育館)○放送・囲碁(中央公民館)○将棋(五所川原高校記念館)○青少年赤十字(働く婦人の家)の11部門に約3,000人の若人が参加します。
- 総合開会式では、郷土芸能など西北五地方の文化を県内一円に紹介いたします。是非ご覧になってください。一般席として、150席ほど確保しています。ご希望の方は事務局(五所川原高等学校 ☎353073番)へ早目にお申し込みください。

参加しませんか!

五所川原時事英語クラブ(GCEC)

英語で自分の考えを自由自在に話す—ことをめざす楽しいサークルです。英語の好きな人は誰でも歓迎!

- ▷日時 毎週土曜日 午後7時～9時
- ▷場所 国連青少年の家(中央公民館内)
- ▷会費 無料
- ※詳しいことは、国連青少年の家(☎356056番)又は斎藤さん(☎350592番)へどうぞ。

幼児教育の大事な時ですから 3歳になったら幼稚園へ

—市私立幼稚園協会—

- ▷願書配布 10月15日～
- ▷願書受付 11月1日～
- ※詳しいことは、各幼稚園へ。
- 聖心幼稚園(末広町 ☎342222番)
- ひまわり幼稚園(元町 ☎345080番)
- 富士幼稚園(みどり町8丁目 ☎347974番)
- 五所川原幼稚園(唐笠柳 ☎355150番)

自衛官募集(2等陸・海・空士)

- ▷募集期間 12月31日まで
- ▷試験期日 募集期間中随時(受付時に通知)
- ▷試験場 自衛隊青森地方連絡部五所川原募集事務所(市内栄町34の6 ☎352305番)

青森行政監察事務所からお知らせ

この度、皆様からの行政相談を担当していた「第1地方監察室」は「行政相談課」に組織改編しましたのでお知らせいたします。お気軽にご利用ください。(☎0177343354番)

青少年健全育成研修の集い

- ▷趣旨 青少年の健全育成と非行防止は、市民1人ひとりの責任であることをよく理解し、認識するとともに、青少年非行を未然に防止するため、市民総ぐるみの運動を展開することを期して研修の集いを開催するものです。
- ▷日時 11月29日(木) 13:30～15:30
- ▷場所 市中央公民館
- ▷内容 ○少年の主張○講演「今、子供たちが訴えていること」青森県総合社会教育センター家庭教育相談員成田栄子氏
- ▷主催 五所川原市少年指導委員協議会

「少年の主張発表大会」 へどうぞ

明日を担う少年たちが、家庭生活、学校生活及び地域社会のふれあいの中から、日ごろ考えていることを発表する大会です。

- ▷日時 11月2日(金) 午後1時～
- ▷場所 働く婦人の家
- ▷入場料 無料
- ※詳しいことは、市教育委員会青少年対策室(☎342941番)へどうぞ。

文化碑めぐり参加者募集

市文化振興会議では、次により市内文化碑めぐりを行います。

- ▷日時 11月5日出発午後1時・帰着午後4時
- ▷集合場所 市中央公民館
- ▷参加料 無料(専用バス)
- ▷見学コース ①加藤東籬歌碑②和田山蘭歌碑③上原げんと音楽碑④内海草坡句碑⑤八木隆一郎歌碑⑥若山牧水歌碑

爆弾犯人の 捜査にご協力を!

極左暴力団は、「即位の礼」「大嘗祭」の爆砕を叫んで、皇室関係施設をはじめ、県職員等の自宅、神社、マスコミ等に対して、爆発物や時限式の発火装置を使った無差別ゲリラを多発させています。市民の皆さん、

- 日中、仕事もなく、しかも、ほとんど雨戸やカーテンを閉めて生活している人。
- 近所付き合いがなく、家の周辺を異常に警戒する人。
- など、「変な人だな」とピンときたら、五所川原警察署(☎352141番)へご一報ください。

保健センター相談日

11月2、9、16、30日(毎週金曜日)。(ただし、9日は午前中です)

▷時間 午前10時～午後3時

▷内容 血圧測定、尿検査等を含めた健康相談に応じますので、赤ちゃんからお年寄りまでお気軽にご利用ください。

粗大ゴミの収集 次のように実施します

月日	収集区域	申告締切
11月13日	旧町内、湊、湊団地	11月7日
11月19日	若葉、松島町(吹畑含む)、みどり町	11月14日
11月23日	七和、梅沢、長橋、栄、松島	11月17日
11月28日	飯詰、毘沙門、長富、三好、中川(桃崎)	11月22日

▷出してよい物 洗濯機、冷蔵庫、テレビ、ベット、タンス、イス、テーブル、タタミ、ジュタン、机、空ドラム缶、自転車、石油ストーブ、スノーダンブ

▷出せない物 リヤカー、農機具、バイク、ホームタンク、古タイヤ

▷申告は ☎352111 番内線269番(衛生課)

▷粗大ゴミには名札をつけてください(ない物については、収集いたしません)。

▷各家庭からの粗大ゴミは3個までとします。

▷朝8時30分までに出示してください。

◎ゴミはもえる物、もえない物に分けて出す。

◎水切りの不十分なゴミが多く、焼却場では非常に困っています。生ゴミは新聞等に包んで出してください。

◎庭木及び畑の雑草、多量の漬け物、野菜、果物等は出さないでください。

乳幼児の健康診査

▷場所 市保健センター

▷受付時間 12:45～13:00まで(なお、3歳児健診は12:30～13:00)

▷持参するもの 母子健康手帳、バスタオル。3歳児は尿検査も行いますので、当日小便に尿を入れてもってきてください。

※注意 ①6ヵ月児健康相談の際に、神経芽細胞腫(小児がん)の検査セットを配布しますが、当日つごうで来れない場合は、母子健康手帳をもって衛生課窓口でセットをもらいにきてください。(ただし生後6ヵ月、7ヵ月児に限る)②病気療養中(特に伝染性の病気)のお子さんはご遠慮ください。

月 齢	対象児	期 日	内 容
3ヵ月児	H2年7月生	11月13日(火)	健康診査
6ヵ月児	H2年4月生	11月20日(火)	健康相談
1歳児	H元年10月生	11月26日(月)	健康相談
1歳6ヵ月児	H元年5月生	11月27日(火)	健康診査
3歳児	S62年7月生	11月15日(木)	健康診査

栄養教室のお知らせ

味覚の秋・到来!!

旬の魚やりんごをつかった調理法を学ぶとともに家族の健康を願い、バランスの良い食事のための味つけを覚えたい方は、是非参加してみませんか?

▷テーマ: 栄養の知識を学び、習慣病といわれる成人病を防ごう!

▷時間: 9時30分～13時

▷料金: 無料

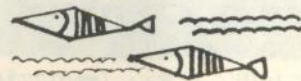
▷持参するもの: エプロン、筆記用具、ごはん、みそ汁(小びんなどに入れて)、健康手帳、食事診断用紙(地区の保健協力員からもらってください)

▷申し込み先: 地区の保健協力員へ(参加申し込み用紙があります)

▷締め切り日: 10月24日(水)

対象地区	開催月日	開催場所
栄・みどり町地区	10月30日(火)	コミセン栄
三好地区	11月2日(金)	コミセン三好

※詳しいことは市衛生課(☎352111番内線268・272番)へどうぞ。



俳句

大いなる山に向ひて盆の道

五所川原俳句会提供

坪畑に幾重の垣の茄子・トマト

成田千空

合飲の花開き初めたる次第かな

敦賀晴川

羽ばたきして時作りけり羽抜鶏

前田水馬

仰ける蟬の骸に空澄めり

三上北人

8の字にめぐりて蜻蛉大空へ

尾崎泉草

山内清祐